

1月25日(休) 岩田虎太郎さん

野球で国際大会出場



昨年12月に台湾で開催された「2023 台北市国際青少年野球選手権大会」に、久留米東ボーイズ所属で広川中2年生の岩田虎太郎さんが福岡県選抜選手として出場し、結果を氷室町長と富山教育長に報告しました。岩田さんは「海外の投手はストレートの球筋が違った。これから海外の試合でも戦える選手になりたい」と目標を語り、氷室町長からは「これからも活躍を期待しています」と激励の言葉が送られました。

12月28日(休) 古賀瑛麻さん

タイピングコンテストで日本一に



大阪で行われたタイピングコンテスト「STREAM FEST.2023」で下広川小3年生の古賀瑛麻さんがキッズ部門で優勝しました。古賀さんは、地域おこし協力隊OBの井上涼さんが協力隊活動中に立ち上げた学習教室「Irodori Study Lab」に入校し、当初はローマ字もわからないところから練習をはじめ、今回の日本一に輝きました。「Irodori Study Lab」の活動の様子はインスタグラム(QRコード)をご覧ください。

12月18日(月) 成清竜二さん

ヘアカットで全国大会出場



全国のトップスタイリストを決める「シザーズ・リーグシーズン1」。公式TikTok動画の「いいね」の数で選ばれた上位16人に町内の美容室「HAIR MAKE Rochelle」の成清竜二さんが選ばれ、全国大会に出場しました。大会の様子は「シザーズ・リーグ」公式YouTube(QRコード)をご覧ください。

1月7日(日) 扇島老人クラブ・子ども会

無病息災を祈って



扇島区で5年ぶりに「ほっけんぎょ」が行われました。ほっけんぎょとは、門松や正月飾りなどを1月7日の朝に燃やし、今年一年の無病息災を祈る行事です。今年は老人クラブや子ども会が協力し、当日は40人ほどが集まりました。参加者からは「来年もぜひ開催してほしい」との声がありました。

1月18日(休) 上広川小学校・中広川小学校・下広川小学校

大谷選手からグローブ寄贈



大谷翔平選手寄贈のグローブが広川町にも届きました。さっそく町内3小学校へグローブを配布。各学校で児童へ披露されました。グローブとともに「このグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます」「野球しようぜ」など大谷選手のメッセージも同封されており、児童は「大切に使いたい」と話していました。



1月18日(休) 広川中学校

合格いちごで入試突破



広川町から広川中3年生へ広川町産あまおうが贈呈されました。あまおうには氷室町長からの「受験に向け勉強をがんばっている生徒が、広川町で育ったいちごを食べて『いち』番で『ごう』格してほしい」という願いが込められています。

広川町では、物価高騰の影響を受ける家庭への支援として、さまざまな取り組みを実施しており、いちごの配布もその一つとして行われました。今後は、3月までに小学6年生や年長児にもいちごが配布されます。

1月24日(休) 広川中学校

能登半島地震募金活動



広川中学校の生徒会が、氷室町長と富山教育長に能登半島地震募金活動の報告をしました。生徒会長は「能登半島地震で被災された人たちの力になりたくて、募金活動をしようと思いました」と話し、生徒会で募金箱やポスターを作成したとのこと。1月15日(月)～19日(金)の登校時などに募金を呼びかけ、集まった59,010円を氷室町長へ渡しました。

広川中学校で集められた募金は、日本赤十字社を通して被災地に届けられます。

1月14日(日) 吉永商店(株)

「ながら防犯」に取り組み受賞



吉永商店(株)がごみ収集をしながら行っている地域の見守り活動「ながら防犯」が評価され、福岡県知事から表彰を受けました。吉永商店(株)では従業員の防犯、救急救命研修のほか、ごみ収集車への360度防犯カメラドライブレコーダーの設置、マグネットステッカーの作成配布なども行っています。防犯の優れた取り組みが評価され、今回の受賞となりました。

表彰式などの様子は「福岡県の安全・安心まちづくり」ホームページ(QRコード)をご覧ください。



1月20日(土)・21日(日) 丸山展幸さん

スポーツ推進に尽力し功労者表彰



長崎県の島原復興アリーナで開催された「第66回九州地区スポーツ推進委員研究大会」で広川町スポーツ推進委員の丸山展幸さんが、スポーツ推進功労者として表彰されました。

広川町出身で初めて受賞される丸山さんは「広川町のスポーツ振興のため、これまでの知識と経験を活かしスポーツ推進委員として尽力していきたい」と話していました。

